

地域づくり協議会だより

発行日：令和5年9月1日 発行者：大和町連区地域づくり協議会 広報部

一宮市末広三丁目6番1号(大和町出張所内) 電話：28-9006

原稿募集中

祝 令和5年度 連区敬老会

- ・趣旨 高齢の皆さんに敬愛・感謝の意を高揚させるとともに、長寿をお祝いする。
- ・日時 9月17日(日) 受付開始 午後0時30分
- ・会場 大和中学校 屋内運動場 式典(午後1時開始)
- ・対象者 満77歳以上の方 アトラクション
(昭和21年12月31日までに出生の方) お楽しみ抽選会

第21回大和老連グラウンドゴルフ大会

大和老連会長 服部 日出男

堀田公園において、大和老連主催の「第21回グラウンドゴルフ大会」を開催しました。開催予定の14日が、明け方の豪雨とその後の天気予報も芳しくなく予備日の16日に変更、幸いに当日は、絶好のグラウンドゴルフ日和となり、昨年と同数の89人の参加を得て開催、参加者からは、「今日は調子が悪くてもうダメ」・「ホールインワンやったよ」等悲喜交々の声が聞かれました。また、熱中症になった・ケガをした等を耳にすることもなくつつがなく開催することができました。

大和老連の会員でグラウンドゴルフの愛好家は、約200人、本大会は高齢者のスポーツの主流であるグラウンドゴルフを通して、会員の体力向上と生きがいを高め、更には会員相互の親睦を深めることを目的に毎年6月に開催しています。大会の入賞者は次の皆さんです。(敬称略)

優勝 内藤つや子
準優勝 中村 のぶ子
3位 鶴見 武男
4位 佐々木 貞市
5位 小池 秀子



期日：6月16日(金)
会場：堀田公園

自主防災会部会(仮称)再編制



自主防災会部会(仮称)構成団体

- ・町長会議会
- ・大和公民館
- ・児童育成協議会
- ・民生児童委員協議会
- ・老人クラブ連合会
- ・赤十字奉仕団大和分団
- ・スポーツ推進委員
- ・消防団大和西・東分団
- ・協力会員 (順不同)

7月15日(土)、『連区自主防災会』の運営組織「自主防災会部会(仮称)」が、新たに連区地域づくり協議会に加入する団体を加えて再編制されました。今後、連区の防災減災の推進組織として多様な取り組みが重ねられていきます。皆さんも防災意識を高く掲げられ、町内の自主防災会の行動化のために取り組みを強化されることを願っております。

自主防災リーダー会(毎月第4土曜日、大和公民館)



5月「被災時の薬持ち出し…」



7月「南海トラフ巨大地震 何を…」

連区33自主防災会の取り組み

※自主防災会の役員の皆さん、町内の取り組みをお知らせ下さい。

▶ 観音寺自主防災会

別紙資料

和連区 自主防災会研修会

災害時の救援について

自助 … 自分自身の身は自分達で
近助 … ご近所同士で助け合う
共助 … 町内外、少し広い単位

公助 … 消防、警察、自衛隊の

防災士の基本理念

1. 自助 自分の命を守り事である 2.
3. 共助 協力、互助、助け合い、防災機関等、
南北、東南海、東海地震につ

回覧

別紙資料②

シニアのお薬教室

シニアの体には変化が起こりやすく、年齢とともに病気や服用薬の数も増加する傾向にあります。だからこそ、正しい薬の取り扱いを知っておきましょう。

お薬手帳を使っていますか？

一使い分けるために数冊持っているなら、お薬手帳は1冊にまとめましょう。普段から健康診断、診療券、お薬手帳を携帯していれば旅行先や災害時、緊急時に情報を正しく伝えることができます。

薬の正しい飲み方

【実験写真】

一薬は「コップ1杯の水またはぬるま湯で飲む」ようにします。
※最初に口内を濡らす、喉の渇きで薬が引いて

町内回覧リーフレット

連区自主防災リーダー会に参加された役員の皆さん、研修内容を「町内回覧リーフレット」にまとめています。町内の皆さんの防災意識向上を願い取り組んでいます。



スポーツ大会

<ドッヂビー交流会>

大和町連区児童育成協議会 相談役 内田 清

大和町連区児童育成協議会は、子ども達が楽しみにしているスポーツ大会<ドッヂビー交流会>を開催しました。開催にあたり、日常を取り戻しつつあるとはいえ、コロナ禍での「できる事を見つけ、やれる時にやる」という考えを基に、午前中半日開催、グループ別交流試合による参加者の分散、低学年でも参加しやすいシンプルなルール、参加者の感染防止や熱中症対策等に努め、安全安心な大会をめざしました。



大会には、27チーム、500名余の親子と地域・学校・大会関係者100名余が参加しました。各会場とも蒸し暑い中での開催でしたが、子ども達の熱戦に夢中になり、拍手がわき、盛り上りました。子ども達は、のびのびとプレーを楽しみ、高学年が低学年をかばうなど、成長した姿がみられました。交流試合ということで勝ち負けにこだわりすぎる様子もなく、笑顔にあふれた大会になりました。子ども達が抱いている「集い・遊び・つながりたい」という思いをこの大会に参加し体験してもらう事ができ、子ども会活動が着実に一步前に進むことができました。親御さんや地域・学校・大会関係者の理解と協力に感謝いたします。



子ども会とは、同じ地域に住む子どもを中心とする異年齢団体で、レク、スポーツ、文化、社会奉仕などの活動を通して 学校や家庭では体験できない仲間づくりをすすめ、子どもの社会性や自主性を育む団体のことです。

ホタルの観賞会

期日：6月3日(土)

一宮平成ホタルの会の協力をいただき、幻想的なホタルの光を観賞する会が開催されました。



説明「ホタルの一生」

当時は、「ホタルの一生」の掲示物を見たり、担当者の説明を聞いたり、成虫を観察したりして「ホタル」について教えていただきました。最後に、順々に暗室に入り、光を放つ光景に心を奪われました。皆さん、「美しかった」「神秘的だった」等々、感嘆の声をあげてみました。ホタルの会は、昭和30年頃まで濃尾平野に生息していた「ヘイケホタル」の飼育をおこなっています。野鳥や虫等様々な生物がすめる環境を願ってみえます。



観察「水槽のホタル」

主催：大和公民館 家庭学習部

会場：大和公民館

親子ふれあい教室

期日：7月23日(日)

おもてなしの会の協力をいただき、「料理教室」でこんなやくづくりが開催されました。



「ぬるま湯」を入れたビニール袋に「こんにゃく粉」を加える。袋のジッパーを閉めて、「のり状」になるまで振ったり揉んだりして粉に水分をなじませる。袋の中に放置する。30分放置する間に『こんにゃくの栄養成分・効果』について担当者より説明を受ける。…皆さん、説明を聞き、出来上がる『こんにゃく』を想像しながら、親子で楽しんでみました。